

不祥事ゼロに向けた取組【一人一人が「自分事として考える」】R6.7.31

(文責 大子町立南中学校長 飯村高志)

学校は児童生徒にとって多くのことを学ぶ大切な場所です。そのため、児童生徒にとって安全・安心な場所であってはなりません。私たち教職員は、教育活動は、児童生徒や保護者、地域の皆様の信頼のもと成り立つものと考えています。

しかし、日々の報道でもあるように教職員の不祥事が続いています。本校では、このことを他山の石とせず、すべての教職員が、不祥事を自分事としてとらえ、自分の行動が教育全体に影響することを強く意識し、不祥事ゼロに向けて、行動していきます。

1 令和6年度コンプライアンス研修年間計画

開催月	テーマ	開催月	テーマ
4月	教育公務員としての服務規律の確保	10月	職場における心身の健康維持
5月	感染症について	11月	セクシャル、パワーハラスメント
6月	個人情報の取り扱い	12月	交通事故の防止
7月 臨時研修	交通事故の防止 教職員による不祥事の根絶に向けた研修	1月	職場における心身の健康維持
8月	ICT、著作権、肖像権	2月	公金の取り扱い
9月	生徒指導の在り方	3月	服務規律の確保

2 教職員による不祥事の根絶に向けた研修の様子

3 One IBARAKI 第15号

URL <https://drive.google.com/file/d/1-n52Wr6iki7Z1NWQbgM8IgKtnh49-OM2/view>

4 教職員の意見等



- ・教師による不祥事の影響や生徒の心理的被害について理解を深め、自分自身の行動が学校全体及び保護者・地域の信頼を失うことを認識した。
- ・校務において倫理観をもって行動する。
- ・教師間でより良いコミュニケーションをとり普段から相談体制を整えることが大切である。
- ・社会人として、常に責任ある行動をする。

5 対策内容

- ・全職員参加による年間計画に基づいたコンプライアンス研修の実施
- ・教師と生徒の協働による安全点検の実施(不審物の確認)
- ・毎月の学校公開日を利用した、保護者・地域住人による施設確認

